

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学 夏季語学研修
------------	----------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	45000 円	学食が利用できず、結果的にすべて外食になりました
図書費	2000 円	
学用品日	円	
携帯・インターネット費	1000 円	現地でSIMカードを購入し、使う分だけのデータ容量を購入する形式でした
現地通学費	0 円	(大学まで徒歩5分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	15000 円	
雑費	円	
その他	5000 円	例: 休日の交通費
その他	5000 円	例: 新型コロナウイルス抗原検査代
合計	73000 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
現地でイミグレーションに提出する写真に2インチ×2インチという規定があり、当該サイズの写真撮れる証明写真機がなくて苦労した。結局、現地の写真館で撮影するのが一番安く、簡単だった。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 基本的に必要な金額は全額現金で用意しました。現地の治安を考慮し、財布は二つに分けて持っていました。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIMカード、WiFi)はどのように準備しましたか
現地でSIMカードを買って日本のSIMカードと交換し、必要なデータ容量をプリペイド式で購入しました。この方法は通信量が安くなるものの、現地では携帯の電話番号が変わってしまうのが少し不便でした。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
ハンガーとS字フックは部屋で何かと便利でした。外食が続くと野菜が不足しがちなので、インスタントの味噌汁などを用意することをお勧めします。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
観光目的の旅ではないですが、いわゆるガイドブック(地球の歩き方など)が一冊あると地図や各地域の情報、アクセスなどに加え現地で起こりがちなトラブルや簡単なあいさつ程度の辞書などがあり、危機対策としてはいいと思います。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

現地の通信会社の SIM カードを利用したので基本的には日本にいたるときと変わりませんでした。ただ、人込みや時間帯によってはつながりにくいこともあり、特に現地での移動に携帯での配車が必須だったこともあり、お金の余裕があればポケット Wi-Fi をレンタルして持っていくのもいいかもしれません。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4人)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
いわゆる学生寮での滞在でしたが、かなり狭い部屋に四人で生活したので、あまり自分だけの空間はありませんでした。私の部屋の人たちは皆いい人ばかりだったので特にストレスなどは感じませんでしたが、自身のものの管理はしっかりできるようになっていないと厳しいと思います。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

留学先での学習で良かった授業名や内容
テーマに沿った雑談をする授業では、単に英語の学習に留まらず、文化や習俗の違いを通じて自身や自国のことを見つめなおす良い機会となりました。
課外プログラムについて
平日の授業後は人によってはかなり多忙で、外出することができないことも多かつた中、休日に現地の遺跡や民族料理を食べることができたのはとても良い体験であったと思います。
滞在先・現地での生活に関すること
私の渡航先は日本と同じアジア圏でしたが、それでもやはり日本との差というものは感じられました。生活するうえで不便だったり、日本では意識なくていいようなことにも気を配る必要があったりと、大変なことも多々あったので、渡航前に自身の渡航先については入念に下調べすることをお勧めします。

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私は当初、特にこれといった理由もなく、せつかく時間があるのだから海外にでも行きたいなという単純な動機で今回の研修に参加しました。しかし、いざ渡航するとなるとある程度危機感をもって英語の勉強をするようになり、ある程度の英語力を渡航前に身に着けることができました。現地では一対一で発音や会話の指導を通じて英語でのコミュニケーション能力を向上させることができました。三週間では、劇的に語彙を広げたり、発音を完璧にしたりするには短いと感じましたが、自身に足りないものを知るには十分な期間でした。留学を志す目的は多々あると思いますが、とっかかりに関してはあまり深く考えずに参加してみるのもありだと思います。
--

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学派遣型研修
------------	--------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	40,000 円	全て外食のため、合計費用の多くの割合を占めます。
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	1,500 円	
現地通学費	0 円	(大学まで 分)
教養娯楽費	10,000 円	
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	0 円	例:
その他	0 円	例:
合計	51,500 円	

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特にありません。PCR 検査等のコロナウイルス水際対策も、留学中に緩和されたため、非常に円滑な渡航でした。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 現地ショッピングモールの両替所 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
現地ショッピングモールで SIM カードとロードカードを必要データ容量分購入した。 Wi-Fi は寮がポケット Wi-Fi を無料で提供してくれたが、不安定で低速な回線だったため、あまり使えなかった。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
カップラーメンやカップみそ汁など、小腹がすいたときに食べるもの。折り畳みの傘。余裕のある予算。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
日本の観光雑誌等を参考にして、スラムや危険地域の場所をインプットした。防犯対策としては、手持ちバックを使わず、リュックサックを使うようにした。余分なお金や使わない日本の免許証などは、全て寮に保管していた。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

寮のポケット Wi-Fi によるインターネット接続が不安定かつ低速で、使い物にならなかった。徒歩 2 分のショッピングモールでは、1 日 1 時間無料の Wi-Fi が存在したため、利用した。4G LTE については、非常に快適だった。面倒な設定もいらぬため、こちらを主軸にしたインターネット接続をお勧めしたい。

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮	<input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室	<input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4人)
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス	<input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
<p>体調管理と体調を崩した時の薬を多く持っていくべき。慣れない環境と食生活から、風邪や発疹に悩まされた。現地の薬は高い上に、英語で目当ての薬を購入することは安全面にも不安があるため、日本の薬を持っていくべきだ。</p> <p>また、虫の対策も講じる必要がある。特に海外の蚊は病原体を保有していることも考えられるため、徹底が必要だ。</p> <p>ホームシックになったときは日本の友達とインターネット通話をするとうるくなる。</p>	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
留学先での学習で良かった授業名や内容	
<p>エンデラン大学派遣プログラムでは、マンツーマン授業が特徴である。マンツーマン授業では、自分がリスニングして、英語でコミュニケーションをとらなくてはならない。そのため必然的に英語力の向上が可能だ。さらにマンツーマンでの発音トレーニング授業もあるため、自分のスピーキングスキルに自信を持つことができるようになる。</p>	
課外プログラムについて	
<p>課外観光プログラムは熱と体調不良のため欠席しました。</p>	
滞在先・現地での生活に関すること	
<p>現地の食生活に柔軟に対応する必要がある。フィリピンでは肉がメインであり、野菜や果物を摂取する機会が非常に少ない。そのためスーパーマーケットなどで計画的に野菜を購入したり、フルーツジュースを購入したりした。現地の交通事情にも慣れが必要だ。クラクションを鳴らすことが当たり前だったり、大量のバイクが縦横無尽に走っていたりするため、自分の身を自分で守るという意識を常に持つ必要があるだろう。</p>	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、留學を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私がこの留学プログラムを選んだ理由は、マンツーマン授業の存在や 1 日 7 時間の授業といった、英語力向上に大いに役立つことが期待されるプログラム内容にある。実際に海外に派遣されるプログラムでは、現地の方と英語でコミュニケーションをとることが必須だ。ご飯を食べるとき、買い物をするとき、自分の要求を伝えるときなど、本当にいろいろな状況下において英語を話す機会がある。このようなリアルな状況で英語を練習できることこそが、留学プログラムの何よりの利点だと実感した。

留學生活で最も重要なことは、自分の身は自分で守るという強い意志を持つことだ。体調管理、交通事故防止、盗難対策など様々リスクと向かい合わせになる。日本での当たり前は通用しないことを常に頭に入れておくべきだ。実際、私は風邪の症状と発疹に悩まされた。その際はマンツーマンの先生に薬を買っていただいたり、大学の医師の方にお世話になった。自分の準備不足を実感した瞬間でもあったため、このような対策は念には念を入れて行うべきだ。

コロナの影響も収まり、現地派遣型留學が再開されてきている現状で、留學をしようか迷っている人がいたら、思い切って決心してほしい。こんな貴重な経験は大学生でしかできないだろう。社会人になったとき、必ずこの経験が役に立つはずだ。また人生を通してかけがえのない思い出と、スキルと、経験を得ることができて本当に嬉しい。ぜひ留學をお勧めする。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	夏季海外語学研修 エンデラン大学
------------	------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	30000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	2000 円	
現地通学費	0 円	(大学まで 5分)
教養娯楽費	5000 円	
被服費	300 円	
雑費	5000 円	
その他	5000 円	例:お土産代
その他	円	例:
合計	47300 円	

渡航準備について
1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
なし
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法:70000円現金 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
プリペイド SIM
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
手持ち扇風機

現地情報
1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
リュックを前に置く程度のことでしたがその他は特になし。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)
寮の WIFI は使えないことが多かったので SIM に頼っていた

滞在形態関連
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4人)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
4人で使うのには少し部屋が狭いと感じた。 虫がでるので要注意

プログラム選択の参考となる点を記載してください
留学先での学習で良かった授業名や内容
マンツーマンの授業は話せざるを得なくなるから本当にいい練習になった。
課外プログラムについて
雨が降って大変だったが最後に行ったレストランは最高だった
滞在先・現地での生活に関すること
冷房が効きすぎているから上着は必須 外で虫に刺されることはなかったから特に気にしなくていい 治安は明らかにわるとこもあるから一人行動は厳禁

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

<p>フィリピンのひとが優しいのを知っていて日本からも近く、ヨーロッパやアメリカに行く前の最初の段階としてちょうどいいと思ったから今回の留学を選びました。英語学習に関しては実践的な授業が多かったから行く前から独学で勉強しておく必要があると思った。お金は人によっては足りなくなる場合もあったからクレカは必須だった。観光はすべてが新鮮で本当に楽しかったです！</p>

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学2022夏季
-----	---------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	2万 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	0 円	
現地通学費	0 円	(大学まで 分)
教養娯楽費	2500 円	
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	2500 円	例: 移動娯楽費
その他	円	例:
合計	2万5千 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特にありません。コロナワクチン接種証明書の取得がギリギリになってしまったので、余裕を持つべきだと感じました。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 現地の換金所で換金 その他用意したもの: <input type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
sim カードは使うことができなかった友達から貰いました。寮では配布されたポケット Wi-Fi を使いましたが、すぐに不調で使えなくなることが多かったため、SIM カードは買うべきであると感じました。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
お箸とお味噌汁は持っていきべきであると感じました。授業中は冷房が効きすぎていることが多かったため、上着も必須であると思います。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
現地の学校の先生や現地の友達から注意すべきことを聞きました。常にかばんは自分の前に置き、目を離さないことを意識しました。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったため、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

寮のポケット Wi-Fi は、インターネット接続が不安定で1日に1回は繋がらなくなりました。そのため、SIM カードは必須であると感じました。

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)	
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
私は1人部屋でしたが皆は4人部屋でした。1人部屋のメリットは自分の時間を自由に持てる点ですが、それ故夜更かししてしまうことが多かったので、気を付けるべきであると感じます。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
留学先での学習で良かった授業名や内容	
1対1の授業(chatterbox, oral training) 担当の先生と2時間ずつ話す授業でした。文化や食、プライベートなことまで色々なことを話すことができました。	
課外プログラムについて	
マニラ観光ツアーがあり、有名な観光スポットを巡りました。雨が降って足元が悪かったですが、とても楽しかったです。	
滞在先・現地での生活すること	
現地は湿気が多く、日差しが強かったので日傘は必須であると思います。近くのモールで生活必需品はそろうため、過ごしやすかったです。	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

とても良い経験になったので、迷ったら参加すべきです！留学を申し込む前は、「人見知りだから友達できるかな」、「英語聞き取れるかな」、「海外で危険な目に遭わないかな」などと、とても不安でした(笑)しかしこの留学に参加したことによって、いろいろな出会いがありました。現地の方、一緒に参加したメンバーは優しく、授業は勉強になることばかりでした。期間も程よく、費用も安め、日本とも距離が近いので挑戦しやすいと思います！フィリピン人の親友が生まれた国に行ってみたい、スピーキング力を伸ばしたいと思い参加した留学ですが、本当に行ってよかったです！フィリピンのことが大好きになりました！

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学夏季海外語学研修
------------	-----------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	50000 円	節約すれば30000円くらいにも抑えることは可能。
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	2000 円	
現地通学費	0 円	(大学まで 分)
教養娯楽費	30000 円	
被服費	円	
雑費	20000 円	
その他	5000 円	例: 抗原検査
その他	300 円	例: 大学提出用証明写真
合計	107300 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
なし。現地サポートの人とこまめに連絡を取ることが可能なので、コロナ禍で手続きは多かったがスムーズに行うことができ、入国も容易だった。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 日本円を現金で持っていき滞在初日に寮近くのモール内の Exchange カウンターを紹介してくれたので、何回も替えることができました。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
寮内で使用可能のポケット wifi は寮の方から支給される。大学敷地内でも大学の wifi は使用可能。Sim に関しては初日にやり方の説明をされるので簡単にできる。近くのコンビニ(特にローソン)でプリペイドカードのようなものを購入して、globeone というアプリにチャージしてプランを選択して使う。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
現金を ATM で下ろすことが可能だが、複雑なのでなるべく現金で持っていくといい。クレジットカードがかなり容易に使えるので多用した方がいい。クーラーの効き具合が半端ないので羽織るものは必須。箸がないので、カップ麺食べるなら持っていった方がいい。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
貴重品管理に関しては事前に強く言われていたので、自分の身の近くであるポケットに入れて管理していた。なるべく机に置くなどはせずに肌身から離さないように注意して、人混みでは特に周りに意識を向けていた。気候情報等に関しては、大学側から連絡がある。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

現地 sim カードのネット接続は比較的安くつながりやすいが、使いこなすには少し複雑で説明がないので時間がかかった。あと、寮内はつながりが悪いが wifi で対応可能。しかし、wifi のギガには使用制限があるので、バランスよくつかわないと、ダメになる。

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮	<input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室	<input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4人)
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス	<input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
<p>部屋の中は比較的綺麗な作りになっているが、部屋によっては害虫が出たりする。また、シャワーやトイレも部屋によって詰まったりした所も多かった。そこら辺の許容力がないと暮らすのは難しい。4 人相部屋なので初日からなるべく打ち解けられるようにした方がいいと思う。4 人で生活が少しでも豊かになるように案を出し合ったりすると面白い。クーラーの乾燥が厳しいので気を付ける。</p>	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
留学先での学習で良かった授業名や内容	
<p>マンツーマン指導が圧倒的に一番良かった。先生によって進度や宿題など授業内容は異なるが、みんながそれぞれ満足していた。わからないことはすぐに聞くことができるし、何よりもマンツーマンであるがゆえに、私が話さないといけない、聞かないといけないという意識が speaking や listening の向上に大きくつながったと実感している。</p>	
課外プログラムについて	
<p>市内観光はあまり学生だけで行いにくい観光ができるので面白い。マニラの遺跡を訪れ、フィリピンの歴史関係について深く学ぶことができる。ディナーショーはフィリピンの民謡と踊りを楽しめた。ランチではフィリピン発祥のファストフード店でハンバーガーを食べました。</p>	
滞在先・現地での生活に関すること	
<p>寮のすぐ目の前に大きなモールがあり飲食店が多いのでご飯を食べるところに困らない。コンビニも近くにあるので生活がしやすい。大学へも徒歩圏内で5~10分くらいで通学しやすい。タクシーが低価格なので移動が容易く、休日に観光等がしやすい。</p>	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、留學を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私は留學をしたいと高校の時から思っており、コロナが収まりつつある中で今しかチャンスがないと思い、事前に調べていた夏季研修に応募しました。エンデラン大学を選んだのは、マンツーマン指導というカリキュラムに魅力を感じたからです。実際に、結果としてはマンツーマンは自分英語技能を上げるのに大いに役立ちました。留學生活に関しては、3 週間も家を離れる経験をしたことがなかった私は不安が多かったですが、ルームメイトと協力しながら生活した毎日は英語学習とは別の観点で大きな学習となりました。今、留學をしようか悩んでいる方は悩むならまずは行動をしてみることが大事だと思います。数週間でも普段の生活とは全く違う環境で生きる毎日は、語学的にも、精神的にも将来に大きな影響をもたらすと思います。まずはチャレンジしてみてください。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	2022年夏季短期留学 フィリピン・エンデラン大学
------------	---------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	30000～40000 円	学食が使えなかったので想定より少し高くなった
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	1000 円	
現地通学費	0 円	(大学まで 分)
教養娯楽費	30000 円	
被服費	円	
雑費	円	
その他	円	例:
その他	円	例:
合計	60000 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特になし
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 7万円ほど現金で持ち込んだ。カードも併用したため現金は3万円ほど余った。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
留学2日目に現地の SIM を購入。寮にはポケット Wi-Fi があつたがあまり機能しなかったので追加でプリペイドカードを購入し(200円くらい)18ギガゲット。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
解熱剤・下痢止め

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あつた場合、誰に相談しましたか。 (例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
ケータイ・財布の安否は常に確認
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であつたので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)
寮・各施設の Wi-Fi は正直あてにならなかった。安いので自分でプリペイドカード買うほうがいい。

滞在形態関連
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4 人)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
マンツーマンの英会話プログラムは他にあまりないと思うのでかなりおすすめです。旅費の総額(参加費・現地でかかったお金)も総計40万円ほどで、他のプログラムと比較してもかなり経済的だと思います。自分の今の英語力を図るのにとっても良い機会でした。興味があったら参加してみることをお勧めします！

プログラム選択の参考となる点を記載してください
留学先での学習で良かった授業名や内容
個別指導・フリートークの場面も多くあるので楽しく英会話ができるという点でよかった。
課外プログラムについて
伝統的なフィリピンの舞踊を鑑賞できたこと。美しかった。
滞在先・現地での生活に関すること
現地の方は冷房大好き&八月は雨期なので濡れて室内はいると間違いなく風邪をひくので注意。上着、タオル、薬は常備しておいたほうがいいと思う。

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

<p>自分は今年の4月から本格的に英語の勉強をスタートし、来年度に長期留学に挑戦してみたと考えていました。このプログラムはその予行演習 & 現在の自分の英語力を試すという意味で参加しました。</p> <p>留学の感想としてはとても有意義なもので楽しかったです。個別指導の先生はとてもユーモアあふれる方で文化を伝えあったり、ゲームをしたり、臨機応変な形で指導をしていただきました。</p> <p>授業のほかにも放課後にバスケ・バレーの他大学との交流試合があり、とても密度の濃い一日一日を過ごしていました。</p> <p>また、この留学は30人ほどの明治のグループで行ったのですが学部・学年の全く違うメンバーとの交流も刺激的で楽しかったです。</p> <p>個人的にこの留学のメリットは二点。お財布に優しい点とマンツーマンのレッスンがある点です。興味があったら参加してみるというかもしれません。</p>

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学2022年夏季
------------	----------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	18000 円	ご飯は安ければ100ペソ~
図書費	0 円	配布される
学用品費	0 円	家から持参
携帯・インターネット費	1000 円	現地でのSIM代
現地通学費	0 円	(大学まで徒歩5分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	1000 円	現地で購入した服代。
雑費	2000 円	生活用品を新たに購入したため。
その他	8000 円	例: 交通費、アミューズメント施設
その他	3000 円	例: お土産代
合計	33000 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特になし(大学側が準備してくれる)
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 日本円(現地に到着してからペソに変える。日本ではレートが悪いので、現地での両替推奨) その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード(クレジットはほとんど使わなかった。1000円くらい。)
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
SIM→現地で購入。月24G で320ペソ(900円くらい)到着2日目に先生が購入して下さったが、到着後に連絡が取れないのは非常に不便なため、到着日に全員分用意してほしかった。または自分で買うべき(コンビニで購入できる)SIM の接続はとても良い。 WiFi→寮からポケット WiFi が支給される。学校では WiFi(そこまで良くない)が通じる。 寮のポケット WiFi は本当に使いものにならない。繋がらないと受付に何度も行く必要があった。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
良かったもの→朝ごはん(コンフレーク)朝ごはんは寮で済ませることが多いため。カップラーメン、爪切り、ハサミ、サンダル(寮の中で履く)、上着(学校の冷房が本当に強い) ※ドライヤー 使い方には注意すべき。部屋4人中2人が初日で壊した。対応電圧を確認し、つまみを調節してから利用しよう。 なんでも現地で購入できると思っていたが、ドライヤーはそこまで安くない。サンダルもそこまで安くない。使い慣れたものを日本から持っていくことを強く推奨する。 いらなかったもの→パソコン、USB

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

<p>情報収集は特になし。 小さなウエストポーチを持っていき、常に前に持っていた。後ろに持つのは本当に危険。ウエストポーチに貴重品を入れ、それ以外の荷物はトートバッグに持っていた。 友人がスリに会い、ケータイ・スマホを盗まれた。対応は現地対応の先生、保険会社と行っているようだった。</p>
<p>4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</p>
<p>SIM→SIM の接続はとても良い。5G で繋がる。あまり詳しくないが、smart が現地一番らしいので、smart の SIM が早くて繋がりがやすいらしい。 WIFI→寮からポケット WIFI が支給される。学校では WIFI(そこまで良くない)が通じる。 寮のポケット WIFI は本当に使いものにならない。繋がらないと受付に何度も行く必要があった。</p>

滞在形態関連
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数4人)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
<p>滞在先はさほど美しくない。小さなゴミブリが出る(期間中に6匹くらいでた。)シャワーヘッドが取れていて、3週間ホース生活をした。ゴミは毎日取り換えてくれるが、部屋の清掃はあったのか疑問。部屋はそこまで広いわけではないが、生活するには十分だった。毎日ルームメイトと話せてとても楽しい日々を過ごせた 部屋に冷蔵庫やテレビはない。特に冷蔵庫がないのが不便で、3階の共用冷蔵庫を使う必要があった。 洗濯物がとても遅い。水曜日にだしても土曜日にしか返ってこないため、多めに服を持っていくことを推奨する。すぐ近くにランドリーショップがあったが安くはないため、利用するかは個人による。</p> <p>また3階にはウォーターサーバーがあるため、水やお湯を自由に利用できる。</p> <p>受付の人の対応は割と良い。近くにセブンイレブンがあって非常に便利。</p>

プログラム選択の参考となる点を記載してください
留学先での学習で良かった授業名や内容
<p>Chatter box 英語を話す良い練習になる。決められたトピックがあるため話題に困ることはない。</p> <p>一方で、accent については現地のなまりがあるため、英会話を増やしたほうがより満足度が高いのではないかと思った。</p>
課外プログラムについて
<p>一日観光 ・美術館 ・お屋(ジョルビー) ・intramuros ・自由時間 ・夜ごはん(ビュッフェスタイル、ショーがみられる)</p> <p>雨が降っていたため、マニラ湾を見ることは出来なかったが、非常に良い思い出となった。特に夜ご飯とショーは非常に豪華だった。ガイドさんが付き、案内してくれる。バスで移動する。</p>
滞在先・現地での生活に関すること
<p>3食全て自分で用意する必要があるため、レポートリーがなくなってしまう。またなれない海外生活でお腹を壊す人や体調を崩す人が非常に多かったため、体調管理が一番大切だと感じた。</p> <p>大きいモールは治安が良く、現地でもお金を持っている人しか来ないため、比較的安全である。警備員さんに道を尋ねると親切に教えてくれる。 しかしタクシーでのぼったりや道端でのスリは依然としてあるため、気を引き締める必要がある。</p>

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私は語学力向上、海外文化の体験を目的に留学を決めた。フィリピンを選んだ理由はイギリスに比べて値段が安いからだ。(円安の影響、海外情勢により値段が大きく変動していた)

朝から晩までみっちり授業があるため、毎日英語に触れることが出来る。自身の意欲によって成長速度も変わると思う。しかしみんなで授業を受けることで刺激を得ることが出来た。

英語を学習したい人にはこの留学は非常に良い経験となる。先生方は非常に優しく、毎日お菓子をくれたり、最終日にプレゼントをくれる方々が多かった。フィリピン人はとても優しく、モールでも微笑んでくれることが多くあった。

また授業中に文化を知ることが出来るため、私は留学の目標をどちらも達成することが出来た。

最後に一番大切なのは自分の気持ちだと感じる。私たちはずっとフィリピンにいるわけではないため、この留学は一つの通過点にすぎない。この経験を通じ次にどう活かすかによって、今後の人生も変わっていくだろう。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学派遣型研修
------------	--------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	20,708 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	2567 円	eSIM
現地通学費	0 円	(大学まで 5 分)徒歩
教養娯楽費	1354 円	水族館、遺跡
被服費	2006 円	
雑費	500 円	薬、洗剤
その他	5031 円	例: 観光地までのタクシー代
その他	2124 円	例: お土産
合計	34,290 円	概算です。実際にはもう少し使っていると思います。 1ペソ=2.51円で計算しました。

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
ピザ等の申込みは大学側に行っていたいただきました。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 現地のショッピングモールで換金しました。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
SIM はアプリで購入しました。現地で購入するより少し高いですが、SIM カードを取り出す必要がないので便利でした。 Wi-Fi は大学寮が用意してくださったポケット Wi-Fi を使用しました。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
カップラーメンなどの日本食は現地で購入すると高価なため、持って行って助かりました。 また、現地の薬は用法や副作用がわかりづらかったので、常備薬をもっと持っていけばよかったと思いました。ですが、生活に必要なものはほとんど現地で調達できます。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
現地の大学の先生に聞いたり、インターネットで調べたりしました。インターネットでは観光地として取り上げられていても、先生に聞く と危険だと言われた場所があったので、機会があれば現地の方に聞いてみたほうが良いと思います。 全体的な治安は良かったですが、貴重品は小さい鞆にまとめて絶対に体の前で持つ、移動の際はタクシーを利用するなど基本的な対策をしました。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

場所によらずインターネット接続の良さは波がありました。スムーズに繋がる時もありますが、夜は特に不安定に感じました。なるべく通信量を減らしたり、繋がるWi-Fiを探したりしました。

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4 人)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
<p>きれいな寮でしたが、水回りの汚れが少し気になりました。お風呂場でも使えるビーチサンダルのようなものが役立ちました。また、二人部屋を四人で使っていたので多少の窮屈さはありませんでしたが、数日経つと慣れて勝手がわかってきたので、特に困ることはありませんでした。</p> <p>寮のすぐ近くにコンビニと大きなショッピングモールがあったので、買い物にも困りませんでした。</p>	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
留学先での学習で良かった授業名や内容	
<p>マンツーマンレッスンがとても良い経験になりました。英会話中心の授業と発音中心の授業があり、どちらも基本的には教科書に沿って進みますが、先生によって進め方は多少異なります。私の担当の先生は、私の好きな映画や音楽を使って発音の練習をしてくださったので、楽しみながら学習できました。また、英会話の方では、身の回りの様々な話題について自分の意見を求められるため、英語力だけでなく自発的に考える力も鍛えることができたと思います。</p>	
課外プログラムについて	
<p>休日にマニラ市内の博物館、遺跡、ショッピングモールなどをめぐるツアーがありました。寮や大学周辺とは違った景色を見ることができ、フィリピンの歴史についても知ることができてとても有意義な一日でした。</p>	
滞在先・現地での生活に関すること	
<p>現地の方々は、とても気さくで親切でした。分からないことは聞けば手厚く教えてくれます。また、想像よりも日本の企業が進出していたので、なじみ深いお店が多く、食事面・生活面どちらにおいても特に不自由はありませんでした。</p>	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私が留学先にフィリピンを選んだ理由は、夏休みの期間に短期留学をしたいと考えていた時、偶然このプログラムを見つけ、内容もマンツーマンレッスンがあり、会話のスキルを伸ばしたいと思っていた私に合っていたからです。また、東南アジアへの留学はあまり聞きなじみがなかったため、興味を持ちました。今まで3週間も海外に滞在したことがなく、英語力にも全く自信がなかったため、正直出発前は不安の方が大きかったです。今はこのプログラムに参加して心からよかったと思っています。大学の先生方は、英語学習についても、日常生活についても本当に手厚くサポートしてくださって、英語を学ぶにはとても恵まれた環境でした。また、グループワークで他の明大生が発表している姿は、英語を学習する上で良い刺激になりました。日本とは違う文化に戸惑うことも多々ありましたが、それらの経験をしたからこそ自分にとっての当たり前が覆され、多くのことを学びました。そして気づけば毎日が楽しく、あっという間に最終日を迎えていました。3週間であっても、自分の考え方や世界の見方が変わったとても貴重な経験だったと思います。これから留学に行く方は頑張ってください。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	フィリピン・エンデラン大学(派遣型)
------------	--------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	31500 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	750 円	
現地通学費	0 円	(大学まで5分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	4750 円	
雑費	15000 円	
その他	30000 円	例: 隔離中ホテルの宿泊費
その他	20000 円	例: PCR 検査と抗原検査
合計	102000 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
ない
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法:6 万もっていて、換金所で 3 万、足りなくなったら残りの三万も換金した。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
Wi-Fi は寮で部屋ごとにポケット Wi-Fi が配給された。 SIM は自分でコンビニで SIM カードとローンカードを買って説明を読みながら設定した。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
ファブリーズ、上着、日本のおかし、鏡、カップ麺、iPad、味噌汁、海外対応ドライバー

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: エンデラン大学コーディネーター、家族、保険会社、大学の友人) 特記事項: 路上でスマホと財布をカバンの中からすられた。 コロナになった。
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
ショルダーバッグからスマホと財布を盗まれたことがある。はじめに家に連絡し、クレジットカードを止め、スマホのプランを止め、保険会社に連絡してもらい、警察に被害届を出し、そのコピーを受け取り、それを保険会社に提出した。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

寮の Wi-Fi の調子がいつも悪く、毎日受付にクレームを入れに行き、直してもらっていた。直した直後にまた Wi-Fi が通じなくなることもしょっちゅうで、自分のギガを消費しなければならなかった。

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮	<input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室	<input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数4人)
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス	<input type="checkbox"/> トイレ
<input checked="" type="checkbox"/> キッチン	<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
<p>ゴキブリは沢山出ます。足で踏めるようになります。</p> <p>ファブリーズがあるといいかもしれません。</p> <p>あと、洗剤もあると、自分で洗濯物を洗えて便利かもしれません。</p> <p>あと下着は多い方がいいです、足りなくなることもあるかもしれないので、</p>	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
留学先での学習で良かった授業名や内容	
<p>アクセントトレーニング</p> <p>発音の仕方を教わった。</p>	
課外プログラムについて	
<p>コロナで行けてない。</p>	
滞在先・現地での生活に関すること	
<p>車酔いや風邪になることもあるので、絶対に日本から薬を持って来てください。</p> <p>現地の病院は長く待たされますし、市販薬もあまり効きません。</p> <p>あと、絶対に絶対にバッグは自分の正面に持つてくるようにしてください。常に警戒を怠らないように気を付けてください。</p>	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私は、同じ明治の人と寮生活できる、孤独を感じにくいプランに惹かれてフィリピンを選んだので、正直フィリピン自体に興味があったわけではありませんが、3週間もくらすとやはり、その国の特性が感じられるのでとても楽しかったです。でも、絶対に一人ではあてられないので、マニラは治安がいいのですが、日本ほどではもちろんないので、貧民街も多く存在します。英語を頑張りたいなら、多分この三週間は短すぎると思いますが、これから留学してみたかったり、海外に住んでみたいと思っている人には、日本以外の場所がどんな感じかがわかるので、お試し感覚で行くのも楽しいと思います。でも、授業時間がほんとに長すぎて、本当に長すぎて疲れるので、初めは一日が無限の時間を感じると思いますが、頑張って慣れてください。でも、フィリピンの先生たちはみんなフレンドリーで、この経験を通して英語に興味を持つことができ、少し人生観も変わったので、行ってみる価値は存分にあると思います。でも、マニラはあまり有名な観光地などは無いと先に言うておきます。ショッピングモールが一番の名所だったので、